

## 令和2年度 草の根・人間の安全保障無償資金協力 「アラクサヴァン村灌漑・ポンプ設備計画」 供与式の実施

令和4年6月20日、草の根・人間の安全保障無償資金協力「アラクサヴァン村灌漑・ポンプ設備計画」（供与限度額：79,401米ドル(8,734,110円)）の供与式が、アララト州アラクサヴァン村において行われました。本式典には、福島正則駐アルメニア日本国大使、セドラック・テヴァニャン・アララト州知事、カルレン・マカルチャン・アルタシャット市長、アトム・タデヴォシヤン・アラクサヴァン村長、被供与団体よりリアナ・イエサヤン慈善公共団体「ユーラシア」代表等が出席し、その他行政職員や、農業従事者を含む同村住民等計約20名が参加しました。

本計画は、アララト州アラクサヴァン村に、60ヘクタールの土地の灌漑施設を新たに整備することにより、同村の農業生産性を高め、もって農家の生計向上に寄与することを目的としています。本件実施の結果、同村の農業従事者とその家族約240名が直接的に裨益します。加えて、本計画を通じて、同地域の水資源及び農地を有効に活用することが可能となり、自然環境や生態系の維持・向上が期待されます。



新設されたポンプステーション



テープカット



灌漑システムの放水口



福島大使のスピーチ